

令和4年度

学生によるオレンジリボン運動

神村学園専修学校 実施報告



実施主体 神村学園専修学校こども学科 2年 下木ゼミ

実施内容 学内への周知運動と鹿児島国際大学との交流活動

①事前に取り組んだ内容

ゼミの時間に児童虐待の現状やオレンジリボン運動の目的等について学び、運動をすることの意味を確認した。

また、学内に掲示するためのポスターや、配布用のオレンジリボンをゼミ生で作成した。

今回、わたしたちの呼びかけで鹿児島国際大学児童学科の福島ゼミも運動への協力をもらえることになり、そのための連絡や打ち合わせを行った。

②実施期間に取り組んだ具体的内容

同じ学内の高等部保育科の生徒へのオレンジリボン運動についての説明、生徒有志とオレンジリボン作成を一緒に行った。学園文化祭にオレンジリボンのブースを設け、呼びかけに応じてくれた方に虐待防止のメッセージを書いてもらい、そのメッセージカードを貼り合わせ大きなオレンジリボンを完成させた。

協力いただいた鹿児島国際大学福島ゼミは大学内で配布活動を実施した。2月に鹿児島国際大学にて、両校ゼミの学生が集い、それぞれの運動の報告及び交流会を実施した。

③オレンジリボン運動を終えて…

オレンジリボン運動を行ってみて感じたのは、虐待の現状を知っている人は多いが、虐待を防止するという視点は社会において薄いということを感じた。

今回は私たちのゼミだけではなく、他大学の学生にも協力をもらい、運動を行うことができた。子ども虐待防止についての学生のネットワークを広げられたことが大きな成果であった。

今後も後輩たちに継続してオレンジリボン運動に取り組んでもらいたいと考えている。



【神村学園専修学校】 [http:// angel.kamimura.ac.jp](http://angel.kamimura.ac.jp)